



# とくしま 県議会だより

第120号【年4回発行】

令和6年2月4日

編集・発行／徳島県議会

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

TEL.088-621-3010

FAX.088-655-2530

ホームページアドレス

https://www.pref.tokushima.lg.jp/gikai/



## 11月定例会の概要 会期 令和5年11月30日～12月22日

### 未来に引き継げる徳島の実現に 向けた11月補正予算などを可決

開会日には、県版骨太方針の具現化及び喫緊の課題に対応する11月補正予算などが提案されるとともに、その概要や県都のまちづくりの新たな方向性などについて、知事から所信が述べられました。また、県立学校「1人1台端末」故障への対応に係る補正予算を先議により可決しました。

さらに、閉会日には、国の総合経済対策に即応した物価高対策や県土強化等のほか、県都のまちづくりに関する調査などの補正予算が追加提案されました。

代表・一般質問では、県都のまちづくりと新ホールの整備、1人1台端末等の整備、万博に向けた機運醸成、南海トラフ巨大地震対策、ヤングケアラーや子育て世代への支援、企業の海外展開やスタートアップ支援、農林漁業者や医療・社会福祉施設等事業者の負担軽減策、カーボンニュートラルの推進や電気自動車の普及促進、徳島南部自動車道の整備促進などについて論議しました。

今定例会では、議員提出議案の「参議院議員選挙における合区の解消を求める意見書」等の意見書4件、条例改正1件を可決しました。また、知事提出議案35件を原案どおり可決・認定・承認、請願1件を採択しました。

## 11月定例会の主な審議の結果

- 可決、認定、承認された議案
  - 令和5年度補正予算
    - ・一般会計（3件）  
補正予算額は285億5,737万9千円の増額で、補正後の予算は、5,616億4,610万5千円
    - ・企業会計（1件）
  - 条例の制定（2件）
    - ・徳島県子ども未来基金条例など
  - 条例の改正（14件）
    - ・徳島県議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正（議員提出）など
  - 指定管理者の指定（3件）
  - 契約案件（3件）
- 決算の認定（3件）
- 剰余金の処分及び決算の認定（4件）
- その他（3件）
- 可決された意見書（4件）
  - ・参議院議員選挙における合区の解消を求める意見書
  - ・特殊詐欺被害防止対策の強化を求める意見書
  - ・国の教育政策における財政的支援を求める意見書
  - ・森林・林業・木材産業関係事業の推進に関する意見書
- 採択された請願（1件）
  - ・国の教育政策における財政的支援に関する請願

提出議案や各議員の表決態度については県議会ホームページに掲載しています。

徳島県議会 定例会の概要

検索



## 県民と県議会議員の 意見交換会を実施しました



11月24日、議事堂サロンにおいて、「安心して子どもを産み育てるために」をテーマに、県民と県議会議員の意見交換会を実施しました。

NPO法人チルドリン徳島ほかの皆さん、徳島文理大学生10名と政策条例検討会議の議員13名が参加しました。

県民からは、育休取得やその後の職場復帰、保育所等のICT化や職員の待遇改善などについての意見が述べられ、活発な議論が交わされました。



## 大学との包括連携協定事業

### 踏み出せ 徳島！ 議事堂ホールで 書道パフォーマンス

動画  
配信中



●12月21日、議事堂ホールにおいて、四国大学文学部書道文化学科の学生による書道パフォーマンスを実施しました。まず、今年の漢字として、学生が選んだ「動」と「新」の一字書きを、次に、「疾風迅雷」と「再起」をテーマとした作品を、音楽に合わせて、全身を使った豪快な筆遣いで書き上げました。



●11月17日、議員と四国大学陸上競技部員が競技力向上の取り組みについて意見交換を行いました。

●11月22日、議員が四国大学経営情報学部の学生を対象に、「いま伝えたいこと～未来を創るみなさんへ～」と題して講演を行いました。

●11月定例会期間中、議事堂ホールにおいて、四国大学文学部書道文化学科の学生の作品を展示しました。

## 県議会小学生社会見学ツアーを開催しました

11月30日には入田小学校5、6年生の皆さん、12月6日には堀江南小学校5、6年生の皆さん、12月7日には伊沢小学校6年生の皆さん、12月8日には穴吹小学校6年生の皆さんが参加されました。

入田小学校  
(徳島市)の皆さん



堀江南小学校  
(鳴門市)の皆さん



伊沢小学校  
(阿波市)の皆さん



穴吹小学校  
(美馬市)の皆さん



# 代表質問から

主な質問とこれに対する知事や関係部局の答弁の趣旨は次のとおりです。

答 知事の答弁 答 関係部局の答弁

児童虐待防止の最後のとりで  
児童相談所の大胆な機能強化を



しげきよよしゆき  
**重清佳之**  
(徳島県議会自由民主党)

**問** 複雑多様化する児童虐待の相談対応件数が過去最高となる中、児童相談所のあり方を早急に検討し、大胆な機能強化に取り組みべき。

**答** 有識者等で構成する児童相談所あり方検討委員会を立ち上げ、大胆な機能強化に向け、議論を重ね、子どもたちが安全で安心して生活できる環境整備に取り組み。

**問** 医師の高齢化が進行する本県において、医療提供体制を守っていくため、医師確保に係る施策のさらなる充実・強化にどのように取り組むのか。

**答** 徳島大学医学部地域特別枠の拡大をはじめ、県外出身学生の県内定着促進施策や本県出身学生の帰県促進施策の検討を進めるほか、臨床研修医の魅力ある研修環境づくりに取り組む。

**問** 飼料価格の高騰が長引く厳しい状況の中、本県の基幹産業である畜産業を維持・継続させるため、さらなる支援策を速やかに打ち出すべき。

**答** 全ての畜産農家が意欲を持って経営継続できるよう、長期化する飼料価格の高騰を踏まえたさらなる支援策を速やかに検討し、補正予算案として今定例会に追加提案する。

大きな可能性を秘めた  
蓄電池産業を新たな柱に



はら てつじ  
**原 徹臣**  
(徳島県議会自由民主党)

**問** 県内産業の将来的な発展のため、成長が見込まれる蓄電池産業を新たな柱とすべく、蓄電池関連工場や関連産業の集積拡大に積極的に取り組むべき。

**答** サプライチェーンを見据えた蓄電池産業の集積等を戦略の柱とする徳島バッテリーバレイ構想の策定に取り組み、構想の実現を通じて、本県産業の新たな柱を確立する。

**問** 物価高に苦しむ医療機関や社会福祉施設などにに対し、公定価格の改定が行われるまでの負担軽減策を速やかに講じるべき。

**答** 全国知事会を通じた要望や、直接、厚生労働大臣に現場の声を届けた結果、国の交付金が措置され、これを活用し、緊急的な負担軽減策の補正予算案を今定例会に追加提案する。

**問** 徳島ならではの自然を生かしたアウトドア・アクティビティを磨き上げ、観光誘客を推進すべきと考えますが、どのように取り組むのか。

**答** 自然観光プロジェクトチームを立ち上げ、釣りを生かした旅行商品造成に向けたモニターツアー実施など、徳島県の豊かな釣り環境の魅力を積極的にアピールし、本県への誘客を図る。

多くの県民が願っている現計画で  
早期の新ホール整備を



しょうのまさひこ  
**庄野昌彦**  
(新しい県政を創る会)

**問** 今回の見直しによる大幅なコスト削減が見通せない以上、新ホールの開館時期を遅らせないため、現計画どおり整備を進めるべき。

**答** 新ホールを含む県都のグランドデザインについて説明を行い、皆様の理解・協力を頂き、今任期中のできるだけ早い段階での工事着工後、おおむね3年間の竣工を目指したい。

**問** こども基本法の趣旨を踏まえ、子どもの貧困対策として、経済状況がより厳しい、ひとり親家庭に対する支援にどのように取り組んでいくのか。

**答** 食料品の配布や生活・修学資金の支援など、当面の生活支援と将来的な自立支援の観点で施策を実施。県内の児童や保護者への実態調査を踏まえた必要な支援に取り組む。

**問** 持続可能な食料供給システムの構築に寄与する有機農業の拡大に向けて、生産振興と消費拡大の両輪で対策を進めるべき。

**答** 生産振興策の化学肥料・化学農薬低減技術の実証、消費拡大策の食農教育に加え、優良事例の横展開により、市町村等との連携の下、有機農業の拡大に取り組む。

駅周辺のまちづくり構想で  
鉄道高架と新ホール整備の両立を



さわもとかつひこ  
**沢本勝彦**  
(グローバルplus)

**問** 鉄道高架事業について、事業採択時に試算された事業費や効果などの再検証を含め、事業化の検討を速やかに行うべきと考えるが、どうか。

**答** 市やJR四国の理解を得ながら、徳島駅西から文化の森駅付近に至る採択区間において、事業の費用対効果を改めて算定する等の再検証をいっつつ、事業化に向け、新たな計画を示す。

**問** こどもまんか社会の実現に向け、こども施策を推進するに当たり、子どもや若者などの意見を反映した分かりやすい計画を策定すべき。

**答** こども施策の新たな道標として、子どもや若者、子育て当事者の声を適切に反映した県ごとも計画を令和6年度に策定。6分野のこども関連計画を統合し、より分かりやすくする。

**問** 人口減少と高齢化が進行する中、持続可能な中山間地域の構築に向け、農村RMOの形成を積極的に推進すべきと考えるが、今後どう取り組むのか。

**答** 阿南市加茂谷、椿、美波町赤松を県版農村RMO先導モデルと位置付け、農業用水管理のICT化等を支援。さらに、県・市町村・専門家による伴走支援チームで全県展開を図る。

# 一般質問から

主な質問とこれに対する知事や関係部局の答弁の趣旨は次のとおりです。

答 知事の答弁 答 関係部局の答弁

県民が参画できる  
大阪・関西万博を



おかもととみじ  
**岡本富治**  
(徳島県議会自由民主党)

**問** 大阪・関西万博について、子どもたちの万博への招待等、県民の参画を促し、500日後の開幕に向けて機運を高めるために、どのように取り組むのか。

**答** 子どもたちが万博で世界の文化や未来の技術に触れ、徳島の魅力を体感することは、若い感性に刺激をもたらすと期待。子どもたちを万博に招待する具体的な仕組みの構築に取り組む。

**問** ゼロゼロ融資の返済を迎え、代位弁済件数の増加等、依然として厳しい状況にある事業者に対し、県として資金繰り支援にどのように取り組むのか。

**答** 事業者の返済不安解消に応えるため、保証付き融資からの借り換えが可能な経営力強化伴走支援資金を創設。さらに同資金の保証料補助継続の補正予算案を今定例会に追加提案する。

**問** 徳島南部自動車道へのアクセス道路となる県道徳島上那賀線高良工区の今後の見通しや、立江榑測インターチェンジ接続道路の榑測町交差点の安全対策は。

**答** 高良工区は下流側の川側擁壁を施工中であり、上流側も速やかな発注に努める。交差点安全対策は、右折レーンの延伸や、のり面対策などの検討を進め、年度内に測量・調査に着手する。

特別交付税問題  
知事は公約を守るのか



やまにしくに お  
**山西国朗**  
(徳島県議会自由民主党)

**問** 3町との特別交付税に関する問題の解決を図らなければならぬ。知事は選挙公約において、謝罪、補填を約束しているが、この公約を守るのか。

**答** 解決を目指す立場に変わりはなく、3町とは未来志向で様々な施策において連携を行っている。今後、特別交付税の適切な算定、さらには、その透明化に努めてまいりたい。

**問** 県立高校の学区制について、どのように考えているのか。全ての子どもたちの将来のために、どのような制度が望ましいか議論する必要がある。

**答** 一刻も早く議論をスタートすることが重要との認識の下、東部地区市町村長との地域懇話会や、総合教育会議で意見交換を行い、議論を本格的にスタートする。

**問** 潜在化しやすい特性があるヤングケアラーについて、県の施策の進捗状況を踏まえ、今後、さらなる支援にどのように取り組むのか。

**答** 市町村が新たに担う家事援助や相談支援を、地域間で偏りなく進めるため、支援マニュアルを年度内に作成するなど、当事者の声や地域の実情に沿った支援を実施できるよう取り組む。

グリーン社会の構築に向け  
強いリーダーシップを



たけうちよしのり  
**竹内義了**  
(新しい県政を創る会)

**問** 公共部門の脱炭素化は、これまで以上のスピード感と実効性が求められている。公共施設への太陽光発電設備の導入を今後、どのように進めるのか。

**答** PPAを活用し、アステイトくしまなど6県有施設への導入に向け、契約候補者を選定。その他の施設も導入可能性調査の結果を踏まえ、新たなGX推進計画に整備方針を盛り込む。

**問** 小中学校の不登校児童生徒は過去最多を更新。それぞれの状況に応じた学びの場の確保をはじめ、不登校対策にどのように取り組んでいくのか。

**答** 市町村教委や関係機関と連携し、学びの保障に向け、居場所や多様な学びの場の確保に努める。併せて、専門家との協働による必要な支援により、さらなる不登校対策に取り組む。

**問** 高齢者の住み慣れた地域での日常生活には環境整備が必要。介護サービス提供体制確保に向け、山間地域を抱える自治体への財政的支援を求め、どうか。

**答** 本来、介護保険制度における財政支援は国において対応すべきものと認識。地域の実情に応じた介護報酬となるよう国に政策提言を行い、必要な介護サービスが確保されるよう取り組む。

地方創生の起爆剤となり得る  
スポーツを通じた地域活性化を



こんどう さとる  
**近藤 諭**  
(グローバルplus)

**問** 県内各地でスポーツをする・見る・支えるイベントがにぎわいを生む中で、スポーツを通じた地域活性化についての現状と今後の取り組みは。

**答** プロバスケットチームのエキシビジョンマッチなど人が集まる魅力的なイベントを実施。今後、新アリーナ整備の検討や、推進体制の構築によるスポーツを通じた地域活性化を加速する。

**問** ここ10年間で激減している名西高校の募集定員を見直すべき。加えて、受検生の不公平感を解消するため、通学区域制の再編が必要では。

**答** 地域の状況を勘案し、募集定員は、令和6年度普通科で10人増。通学区域制は、各種会議での意見や要望、現行制度の検証結果を踏まえ、本県にふさわしい制度となるよう取り組む。

**問** 中山間地域を中心に深刻な状況が続く鳥獣被害の軽減に向け、捕獲と消費拡大の両面から対策を強化すべきと考えるが、どのように取り組むのか。

**答** DX技術を活用した高精度な情報に基づく新たな広域捕獲、学校給食での提供や阿波地美栄まつりの首都圏への拡大による魅力発信など、捕獲の強化と消費拡大に積極的に取り組む。

妊婦の口腔ケアを促進するため  
妊婦歯科健診の全県拡大を



たてかわのりひろ  
**立川了大**  
(徳島県議会自由民主党)

**問** 妊婦の良好な口腔環境が出産リスクの減少につながることから、口腔ケアの周知啓発と妊婦歯科健診の全県拡大に向け、どのように取り組むのか。

**答** 妊娠期の口腔ケアの重要性や歯科健診の必要性について理解促進を図るとともに、国の補助金を活用しながら、妊婦歯科健診の導入につながるよう、市町村への働き掛けを強化する。

**問** 徳島の魅力を海外に発信し、誘客につなげるためには、阿波おどりを世界に展開することが効果的な広告宣伝となるが、どのように取り組むのか。

**答** 世界中からSNS投稿が相次いだ踊り動画コンテストの第2弾の開催や、タイの旅行博での阿波おどりの未来を担う徳島の若者代表による踊り披露に取り組む。

**問** 多様化・巧妙化したインターネット上のトラブルが増加しており、子どもたちを守るため、どのような取り組みを行っているのか。

**答** 警察本部と連携し、ネットの危険性について理解を図る啓発資料を作成するなど、児童生徒はもとより、学校や家庭が丸となって、情報モラル・情報リテラシーの向上に努める。

にし阿波観光圏への交流人口  
拡大のため幹線道路の整備を



きのしたたかのり  
**木下賢功**  
(徳島県議会自由民主党)

**問** 県西部の日常生活に不可欠であり、にし阿波観光圏において重要な道路である国道193号、492号の整備状況と今後の取り組みは。

**答** 現在、国道193号は、のり面対策や交通安全対策、国道492号は現道拡幅や落石対策に取り組んでおり、今後とも地元美馬市と連携を図りながら、道路整備を進める。

**問** 世界農業遺産に認定され、世界にアピールすべき資源である、にし阿波の傾斜地農耕システムを今後どのように地域活性化につなげるのか。

**答** ブランド認証食材の消費拡大や販路開拓に加え、傾斜地農業体験の通年プログラムを教育旅行等に取り入れるほか、効果的な情報発信により、人々をひきつける取り組みを展開する。

**問** 2030年代以降に大量排出が見込まれる太陽光パネルの有効活用や適正処理について、循環型社会につながる徳島ならではの対策を講じていくべき。

**答** 今後、実態調査に基づく使用済パネルの中長期的排出量の推計、本県の実情に合致した有効活用策による資源循環、県内事業者の技術革新による適正処理の確保を推進する。

化製場衛生確保対策事業に  
おける環境対策の取り組みは



おか ゆうき  
**岡 佑樹**  
(真政会)

**問** 徳島化製事業協業組合への化製場衛生確保対策事業補助金について、環境対策にも補助しているのであれば、悪臭等への具体的な対策と経費は。

**答** 悪臭等への環境対策として、徳島市など関係機関と連携して立入調査を行い、対策を指導。具体的には、保守点検の徹底や、施設や製造機器の計画的な更新など悪臭対策の指導を実施。

**問** 新ホール整備の現計画について、知事が選挙時から再三にわたり、外観にお金が掛かり過ぎると発言していたが、その根拠は。

**答** 現計画の設計は、一般的なホールと比較して特徴的な部分が多いデザインとなっている。これらは複数の機能を兼ねており、外観のみのコストの明確な切り分けは困難と考える。

**問** あわぎんホールは竣工52年、長寿命化計画の目標が65年で使用可能期間短縮の可能性もあるが、新ホールとの一体活用の理由と使用不可能時の代替策は。

**答** 800席規模のホール、展示室や会議室などを備えており、一体活用で利用者の選択肢が増え、利便性や機能性が高まる。また、適切な保全措置により竣工65年まで運営可能と考える。

県内企業の前向きな経済  
活動への支援を



そねひろし  
**曾根大志**  
(日本維新の会)

**問** 社会経済活動が正常化する中、事業者の前向きな気持ちの後押しし、新しい経済の流れやルールに乗り遅れないよう経済活動を支援すべき。

**答** 新たな設備投資を支援する補助金に加え、コロナ関連融資からの借換えや新たな資金需要に融資を実行。さらに、人材確保に向け、雇用対策プラットフォームを活用した支援を実施する。

**問** 今後どのようなビジョンを持って、インバウンド誘致、とりわけ、国内外の富裕層に対して、効率的な誘致を進めるのか。

**答** 国際線やスーパーヨットの誘致による海外からの導線づくりに加え、魅力的な宿泊施設誘致のため大胆な支援制度の設計、観光コンテンツ充実のため自然アクティビティの磨き上げを行う。

**問** 家庭環境にかかわらず、子どもたちの可能性、個性や才能を伸ばす体験機会を広げるための子育て支援を行っているいくつかと考えるが、どうか。

**答** 放課後児童クラブや児童館において、設置主体である市町村が、地域の匠による様々な文化、スポーツ、自然体験などが行えるようモデル的な取り組みを検討する。

用語解説

※1【農村RMO】

「農村 Region Management Organization」。複数の集落の機能を補完して、農用地保全活動や農業を核とした経済活動と併せて、生活支援等地域コミュニティの維持に資する取り組みを行う組織のこと。

※2【代位弁済】

債務者が借入金を金融機関へ返済できなくなった場合に、保証会社など債務者以外の者が、代わって借入金を弁済すること。

※3【PPA】

「Power Purchase Agreement (電力販売契約)」の略。電力を必要とする側が事業者側に敷地や屋根などのスペースを提供し、事業者側が設備の無償設置と運用・保守を行う。電力を必要とする側は電気料金を事業者側に支払う。

※4【ステルスマーケティング】

広告であるにもかかわらず、広告であることを隠すこと。

常任委員会

11月定例会委員会の概要

特別委員会

●総務委員会

特殊詐欺被害防止対策、新ホール整備に係る調査予算、特別会計の見直し、知事公舎の在り方、県都のまちづくりの方向性、大阪・関西万博に向けた取り組みなどについて質疑及び提言がありました。

●文教厚生委員会

医療DXの推進、県立病院における働き方改革、医療的ケア児への支援、県立学校1人1台端末の故障対応、国際理解教育の推進、公立高校授業料への支援、薬物乱用防止教育などについて質疑及び提言がありました。

●経済委員会

中小企業設備近代化資金貸付金等の未収金に関する今後の方針、養殖用配合飼料価格の高騰対策、海外での農林水産物のプロモーションの取り組み、水稲の多収品種の導入などについて質疑及び提言がありました。

●県土整備委員会

JR牟岐線の利用促進、鉄道高架事業、国際線就航促進事業、新ホール整備の藍場町地下駐車場への影響、県有施設への電気自動車用充電設備導入事業、環境基本計画などについて質疑及び提言がありました。

●地方創生対策特別委員会

観光施策の推進状況、鉄道高架事業やJR四国の車両基地の移転、駅の無人化、台湾チャーター便の実施結果と今後の方向性、インバウンド増加に伴うトコジラミ対策などについて質疑及び提言がありました。

●防災・感染症対策特別委員会

地方防災計画の修正、インフルエンザの感染状況や罹患時のリスクの周知、既存施設の避難所としての活用、緊急輸送道路に面する危険な空き家の対策、危機管理調整費の状況などについて質疑及び提言がありました。

●消費者・環境対策特別委員会

特殊詐欺被害や、EV用充電インフラ整備指針、デジタル化に対応した消費者教育、20歳未満の消費者の相談件数及び相談内容、ステルスマーケティング規制などについて質疑及び提言がありました。

●次世代育成・少子高齢化対策特別委員会

保育所や認定こども園における調理員の処遇改善や不適切な保育、こども食堂、介護報酬改定の動向、高齢者施設での虐待防止、学校現場でのタブレットを活用したICT教育などについて質疑及び提言がありました。

常任委員会の県内視察の概要

●総務委員会

●県中央部（令和5年11月7日）
徳島県警察機動隊にて、活動状況について説明を受けた後、当該施設及び装備資機材等の運用状況を調査しました。



徳島県警察機動隊

●文教厚生委員会

●県南部（令和5年11月9日）
ひのみね支援学校で、特別支援学校における医療的ケア児への対応について調査及び視察した後、意見交換を行いました。



ひのみね支援学校

議会トピックス

- 都道府県議会議員研究交流大会に議員が参加しました（11月14日）。
●市議会議長会、町村議会議長会及び県議会が3団体合同で、総務省など関係省庁に対し、参議院選挙における合区解消など4項目について要望を行いました（11月22日）。
●議決対象とした「徳島県教育振興計画（第4期）」について、全議員勉強会を開催しました（11月30日）。
●徳島県議会ハラスメント防止研修会を開催しました（11月30日）。
●議決対象とした新たな総合計画について、全議員勉強会を開催しました（12月22日）。

議員連盟の活動

- 医療・福祉関係議員連盟がNPO法人徳島の子育てに伴走する会マチノワと徳島県の子育てについて、意見交換を行いました（11月10日）。
●徳島南部自動車道・阿南安芸自動車道建設促進議員連盟が国土交通省四国地方整備局等に対し、徳島南部自動車道及び阿南安芸自動車道の早期整備に向けた重要要望を行いました（11月14日）。
●防衛議員連盟と防災対策議員連盟の合同により、日本の危機管理について、勉強会を開催しました（11月17日）。
●徳島南部自動車道・阿南安芸自動車道建設促進議員連盟が徳島県等と合同で、財務省等に対し、徳島南部自動車道及び阿南安芸自動車道の早期整備に向けた重要要望を行いました（11月21日）。
●徳島自動車道整備促進議員連盟が徳島県等と合同で、財務省等に対し、徳島自動車道の早期4車線化に向けた重要要望を行いました（11月21日）。
●四国公共交通議員連盟が、国土交通省及び財務省に対し、公共交通の維持・活性化及び四国新幹線導入に関する要望を行いました（11月22日）。
●徳島自動車道整備促進議員連盟が徳島県等と合同で、国土交通省四国地方整備局及び西日本高速道路株式会社四国支社に対し、徳島自動車道の早期4車線化に向けた重要要望を行いました（12月20日）。
●治水・利水を考える議員連盟が災害の時代の地域づくりについて、勉強会を開催しました（12月22日）。

議会見学会のご案内

議事堂を見学してみませんか。電話でお申し込みの上、見学申込書を提出してください。
TEL：088-621-3010

申込方法等は
はこちら



県議会だより「録音版」「点字版」を発行しています

ご希望の方は、次のところへご連絡ください。
連絡先/障がい者交流プラザ 視聴覚障がい者支援センター TEL：088-631-1400
なお、県議会ホームページに、県議会だよりのPDF版、音声版も掲載しています。

議会日程

※日程は予定であり、変更する場合があります。

令和6年2月定例会の日程

- 2月9日..... 常任委員会
2月13,14日..... 特別委員会
2月15日..... 本会議(開会)
2月20日..... 本会議(代表質問)
2月21日..... 本会議(一般質問)
2月26～29日..... 常任委員会
3月1,4日..... 特別委員会
3月11日..... 本会議(閉会)

議会クイズ

正解者の中から抽選で10名様に、「なると金時阿波ういろ」と「阿波番茶」をセットにして、プレゼントいたします。



令和5年12月21日に実施した書道パフォーマンスで、四国大学文学部書道文化学科の学生の皆さんは、「今年の漢字」として、「動」と「〇」を選びました。さて、〇に入る漢字一文字は何でしょうか。

- ①新 ②税 ③旧

ヒントは紙面上にあります!

- 応募方法：応募フォーム、はがき、電子メール又はファクシミリでクイズの答え、住所、氏名、電話番号、「とくしま県議会だより」についての感想を記入の上、次の宛先までお送りください。
●応募先：〒770-8570（住所記入不要） 徳島県議会事務局 政策調査課
メールアドレス：tokushimakengikaidayori@pref.tokushima.jp
ファクシミリ：088-655-2530
●締切：令和6年3月11日(月) 消印有効
(当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。)
※お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの送付とそれに係る業務のみに利用します。



なると金時阿波ういろと阿波番茶
徳島県産なると金時芋あんを阿波ういろで包んだ「なると金時阿波ういろ」と、本場相生(那賀町)の良質な茶葉を後発酵させた「阿波番茶」をお楽しみください!

【提供】公益社団法人 徳島県物産協会「あるで徳島」



とくしま議会だより
第119号の議会クイズの答えは、
③関西広域連合でした。